

2010年8月20日
株式会社パスコ

(報道資料)

インターネットを利用した防災教育「防災 e-ラーニング」サービスを開始

株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：杉本陽一、資本金：87億円、セコムグループ、東証1部、以下パスコ）は、航空機や人工衛星を用いて収集した空間情報を処理・加工し、お客さまの課題解決に必要な空間情報サービスを提供しています。

特に、パスコでは自治体における防災計画の策定やハザードマップ作成支援のほか、災害発生時の緊急撮影による被災状況の把握などを行っています。また、従業員や事業所の位置情報や被害想定などの空間情報をもとに、従業員の徒歩帰宅支援や事業継続に必要な要員の最適配置、災害発生時の初動対応支援などのサービスを提供しています。

パスコは、これらの防災コンサルタントとしての経験を活かし、2010年9月1日から「防災 e-ラーニング」サービスを開始します。

■「防災 e-ラーニング」サービス開始の背景

危機管理体制の構築や効果的な維持を目指している多くの自治体や企業では、全従業員への危機対応に関する知識や事業継続計画(Business Continuity Plan、以下BCP)の周知・徹底方法、さらには策定されたBCP自体の実効性などに課題を抱えています。

この課題を解決するため、パスコはインターネットを利用した防災教育ツール「防災 e-ラーニング」の提供を行い、本サービスをはじめとした防災教育からBCPの策定と検証、そして災害時の初動対応まで、一貫してお客さまの危機管理体制の構築を支援します。

■「防災 e-ラーニング」の特長

「防災 e-ラーニング」は、全従業員を対象とした教育訓練による危機管理意識の向上と、策定されたBCPの実効性評価などを支援するサービスです。

本サービスの特徴を以下に紹介します。

1) インターネットを利用したASP方式による教育環境の実現

インターネットを利用することで、従業員の皆さまが一斉にいつでも簡単に受講できる環境を提供します。また、管理者用の機能によって、従業員の受講状況をリアルタイムに把握できます。

2) お客さまごとに専用(オリジナル)の問題を作成

あらかじめ用意している防災に関する約100問の基本問題のほか、お客さまが策定してい

るBCPや、その他防災関連計画を参考に、お客さまご自身で独自の問題を自由に作成できます。また、問題形式は、穴埋め形式、選択形式や記述式など、さまざまなパターンを用意しています。

3) 従業員の理解度を定量化し、結果レポートを作成

受講結果は管理画面で集計結果として確認できるほか、別途パスコにおいて集計・分析を行い結果レポートとして取りまとめます。

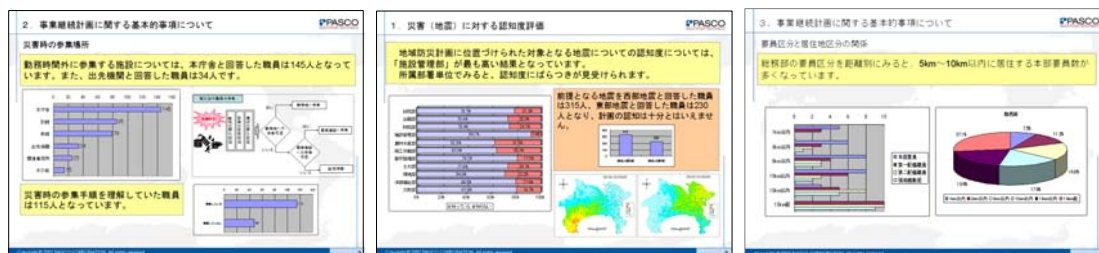
レポートは従業員の防災意識や計画の理解度を定量化し、適切な教育・訓練計画の立案やBCPの見直しなどに役立てていただけます。

■ 画面イメージ

(「防災e-ラーニング」操作画面)



(結果レポート)



■ サービス価格

1) 基本料金: **525,000円/回**(税込)

問題作成費、サイトカスタマイズ費、結果レポート作成費等を含む

2) e-ラーニング利用料: **315円/1ユーザ**(税込)

利用期間: 3ヶ月

■ お問い合わせ先

(報道関係から) 株式会社パスコ 広報担当

TEL:03-3715-1048

(お客さまから) 株式会社パスコ カスタマーセンター

TEL:0120-494-800

以上